

教育目標：「自ら学び 心豊かで たくましく生きる児童の育成」
 大道っ子像： ◎よく考え 進んで学ぶ子(知)
 ◎明るく 思いやりのある子(心)
 ◎ねばり強く たくましい子(体)



大道小学校 学校だより

絆

責校長 大道小学 大城美千代
 TEL917-3308 FAX917-3348



「不審者対応避難訓練実施！」



の後は一連の流れがスムーズにできました。その
 たった一つについて徹底して訓練していきます。危
 機管理

五月二十四日(金)の二校時、本校では、「不
 審者対応避難訓練」を実施しました。「平和ボ
 ケしている」と言われる日本人です。訓練と危
 い「全」制について強意識するように「全職
 機管理」の「行かない・乗らない・大きな声で叫ぶ
 ・すぐに安全な場所へ逃げる・知らせる」の
 心構えについて担任から指導を受けています。
 今回の訓練でも、前々日の五月二十二日(水)
 には、新都心交番長の糸満強志さんと生活安全
 課の國場幸人さん、宮城鮎子さんのお三人に、
 「不審者対応の心構え」や「さすまたの使い方」
 等の講習を受け、全職員で連携のポイントを何
 度もシミュレーションを行い、緊張感を持って
 本番を迎えました。
 当日の一連の主な流れは、
 ①理科教室ベランダから突然不審者侵入(どこ
 から侵入するかは未知)
 ②教科担任が対応する間に子ども達は声のリレ
 ーで不審者情報を職員室に伝え、直ちに各学年
 フロアーへ避難
 ③職員室(教頭)から校長への不審者情報報告
 ④教頭は緊急校内放送、校長は「—10番通報」
 ⑤男性職員は理科教室の応援へ
 ⑥校長は事務職員に指示し、校内巡視(避難遅
 れの児童の確認及び施設の指示)
 ⑦警察の到着を待つ
 ⑧教頭は校長への報告と校内放送という流れで
 す。
 不審者役は現職の警察官。対応した職員は、
 訓練とわかっていてもあまりの迫力に、緊張感
 があって聞かれています。それでも、落ち着い
 て児童指示を出し、児童達は速やかに避難が
 できたので、スムーズにできました。



訓練を終えて(講評と今後の取組)

【警察の方からの講評】
 ○理科教室で対応した高嶺哲朗先生の不審者に
 対応する言葉かけや行動が素晴らしいとのこと
 ○全職員の手携や個々の役割を果たすことが出
 来ていました。
 ○「さすまた」の使い方も講習が活かされてい
 ています。
 ○児童が先生の言うことをよく聞いて落ち着い
 て避難してました。
 ○職員の手携がとれていて素晴らしいです。
 ○今回不審者役は現職の警察官で、業者を装っ
 て侵入しました。初期対応で、不審者との距離
 が近すぎます。刺される危険性があるため、一
 らず離れてください。
 ○「携帯電話の必携」が義務づけられ
 ています。
 ○校長より職員へ周知したいこと

○「さすまた」は離れてください。
 ○「携帯電話の必携」が義務づけられ
 ています。
 ○校長より職員へ周知したいこと
 ○「さすまた」は離れてください。
 ○「携帯電話の必携」が義務づけられ
 ています。
 ○校長より職員へ周知したいこと
 ○「さすまた」は離れてください。
 ○「携帯電話の必携」が義務づけられ
 ています。
 ○校長より職員へ周知したいこと
 ○「さすまた」は離れてください。
 ○「携帯電話の必携」が義務づけられ
 ています。
 ○校長より職員へ周知したいこと
 ○「さすまた」は離れてください。
 ○「携帯電話の必携」が義務づけられ
 ています。
 ○校長より職員へ周知したいこと

お知らせ

新職員の紹介です。○小三支援員(渡嘉敷妙子)
 よろしくお願いします。○安心安全支援員(田中めぐみ)
